

Conrado Moya (コンラッド・モヤ) マリンバ公開講座とミニコンサート

1. 日時：**2016年12月6日(火)**
18:20~20:30
2. 場所：名古屋音楽大学 めいおんホール
3. 内容：バッハから現代曲までマリンバでの表現法
4. 受講生：名古屋音楽大学打楽コース生、及び大学院生
5. 料金：無料（一般の方も入場可）



コンラッド・モヤ Conrado Moya (Marimba)

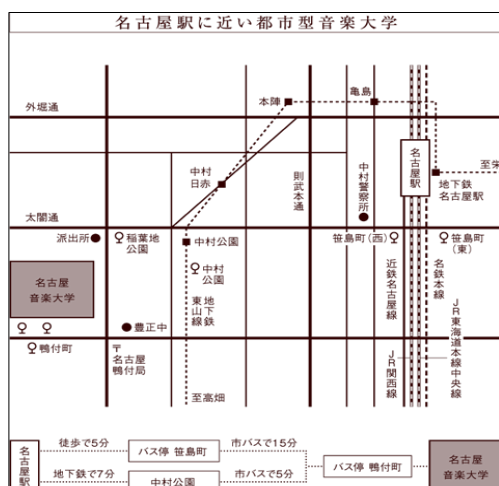
コンラッド・モヤは現在、世界のマリンバ界をリードするマリンビストの一人で、彼の優れた技術と表現力の豊かさは、高く評価されている。

1989年スペインのアリカンテ生まれのモヤは、ヴァレンシアでSisco Aparci、ストゥットガルトでKatarzyna Myckaに師事し、ベルリンのハンス・アイスラー音楽大学ではベルリンフィルのReiner Seegers、Frantz Schindlbeck、パーカッションソリストのLi Biaoに師事した。

モヤは、世界中に活躍の場を拡げ、ヨーロッパのオーケストラとの共演や、フランクフルトでのミュージックメッセ、アメリカ・インディアナポリスで行われたPASICなどへの出演、Katarzyna Myckaなどと共にマリンバカルテットや、Li Biaoパーカッショングループのメンバーとしても活躍している。

マリンバ奏者や他の楽器の奏者とのコラボレーションも積極的に行い、Anna Ignatowicz-Glinskaや、Eric Sammutなどのマリンバ作品の作曲家や、新進気鋭の作曲家、Arkadiusz Katnyなどと共にマリンバの普及と発展のために働きかけている。その成果として、ソロアルバム、”Silentium”をリリースした。

ハノーバーやルクセンブルグで行われたIKMMA(カタジーナ・ミチカ国際マリンバアカデミーの講師や、国際マリンバコンクールの審査員もつとめている。



【名古屋駅から名古屋音楽大学への交通アクセス】

①バスでお越しの場合

バス停「笹島町」から市バス栄24号系統「稲西車庫」行きで15分、「鴨付町」下車すぐ。

②地下鉄+バスでお越しの場合

地下鉄東山線「高畑」行きで7分、「中村公園」下車。

中村公園バスターミナルから市バス中村13号系統「稲西車庫」行きで5分、「鴨付町」下車すぐ。

※駐車場はございませんので公共交通機関でお越しください。

問合せ先：名古屋音楽大学 学務課 052-411-1116

高藤 摩紀 (たかふじ まき)